

◆ 『ゆとりと活力、そして調和のとれた「幸田」のまちづくり』 ◆

さこう弘康

町政レポート

2007.10 No.4

発行：さこう弘康後援会

〒444-0193 額田郡幸田町大字芦谷字丸山5 TEL 0564-56-7727 FAX 0564-56-7918

一般質問で幸田町の「ごみ問題」「安全安心のまちづくり」を問う

《ご挨拶》

この度、第3回定例会にて、一般質問で幸田町の「ごみ問題」・「安全安心のまちづくり」について質問をいたしました。これからも、はたらくもの・生活者の代表として、皆様の声にしっかりと耳を傾け、『ゆとりと活力、そして調和のとれた「幸田」のまちづくり』の実現に向けて、フレッシュな感覚で、力いっぱい・元気いっぱい取り組んでいく覚悟であります。今後とも、皆様のご指導、ご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。



9月議会(会期:H19.9/5~9/28)報告

単行議案11件・補正予算関係7件・決算認定関係10件の審議の結果可決決定されました。

主な議案の中身について（みなさんに関係の深いものを抜粋し記載します。）

・幸田町子育て支援センターの設置及び管理に関する条例制定(第47号議案)

名称：上六栗子育て支援センター・場所：幸田町大字上六栗字堀合31番地1(旧上六栗保育園)
業務：地域子育て支援センター・ファミリーサポートセンター事業・その他子育て支援事業
施行期日：平成19年10月1日から、施行する。

・幸田町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正(第48号議案)

改正前

一般収集可燃ゴミ袋

・大袋：45円/一袋

・小袋：30円/一袋



改正後

一般収集可燃ゴミ袋

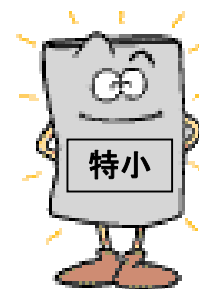
・大袋：45円/一袋

・小袋：30円/一袋

・特小袋：20円/一袋(新設)

施行期日

この条例は、平成20年4月1日から、施行する。



(新設)特小袋

・財産の取得について(第50号議案)

福祉巡回バスとして走行している53・55号車がNox・PM法の該当車両であるため更新する。
マイクロバス(定員22名+車椅子2名)一台・マイクロバス(定員29名)一台。

・土地の取得について(第52号議案)

大日陰運動場用地：幸田町大字野場字南野37番地：約10万6,274㎡：約1億7,004万円

さこうの質問

多様化するゴミ問題を問う

昨年度のゴミ処理費は、初の4億円台を突破し、ゴミ排出量も、過去最高となった。焼却施設をもたない本町の重要課題である、以下を問う。

- ①今後の目標と施策計画は。
- ②県下トップレベル(県内1位)の水準の住民への情報公開が必要。
- ③特小ゴミ袋の採用にともなう従来のゴミ袋のサイズ・価格見直しは。
- ④ISO-14001の認証取得の進捗状況とノウハウの行政改革への横展開。
- ⑤リサイクルプラザ・バイオガス施設の事業化の進捗状況は。

さこうの質問

安全で安心のまちづくりを問う

今年の1月から7月末まで県内の総犯罪発生件数は減少しているが、幸田町は、逆に増加している。本町の治安回復について、以下を問う。

- ①町内の犯罪発生状況の分析と取り組み。
- ②駐在所は、坂崎、深溝を交番とし、野場を廃止の県方針だが、住民の不安解消施策は。
- ③本年度開設の「セーフティステーション」の整備状況。
- ④現在の街路灯と防犯灯の設置状況と青色防犯灯の設置計画は。
- ⑤犯罪の被害にあった子供への心のケア。

9月10日(月)
一般質問する「さこう弘康」



「幸田町」再興、酒向弘康(無所属)足立善之(新政)伊藤宗次(共産)大嶽弘(新政)丸山千代子(共産)鈴木博司(新政)の6氏が、「ゴミ問題に対する町の取り組みなどについて」一般質問した。



9月11日
中日新聞記事

町の答弁

ゴミ増加に歯止め対策を展開

- ①平成24年度の目標を一人一日あたり491g・リサイクル率42.7%に設定をしている。
- ②ゴミステーション掲示板の設置、見やすい広報誌など「見える化」を進めます。
- ③サイズ、価格変更は、慎重な検討が必要と考える。
- ④業務全般に反映し、職員の意識改革、資質向上に役立てていきます。
- ⑤バイオディーゼル燃料の、導入をするため、取り扱い企業と、協議調整推進中。リサイクルプラザは資源循環の拠点として建設の努力をします。

町の答弁

地域、行政、警察の一体体制で

- ①今年度、県内で前年比10.7%減に対し、町内は、逆に11.6%増加している、防犯パトロールなど「見える防犯」を推進し安全なまちづくりを進めます。
- ②住民の方々とともに跡地利用を協議し、不安解消に努めます。
- ③本年度、完成運営予定で、鷺田交差点の角に、鉄筋2階建てを建築します。
- ④本年度新規設置要望の、86基を設置準備中。青色防犯灯は、試験的に設置し効果を見ていきます。
- ⑤臨床心理士などを派遣し、多面的観点から最善の手立てを講じていきます。

《トピックス》

『幸田町の医療費関係の制度が、充実してきました。』

妊婦健康診査受診票交付回数の拡大

妊婦健診無料2回→7回に拡大されました。妊娠して出産するまでに受ける検診は、標準で12~14回くらいです。6ヶ月までは月に1回、その後9ヶ月までには月に2回、産み月に入ると週1回です。「厚生労働省の通達も、公費負担は、14回程度行われることが望ましい。少なくとも5回の公費負担を実現することが原則としている。県内でも、各自治体も序々に上乗せを拡大しています。



一般不妊治療費助成制度を拡大しました

平成18年度から一般不妊治療費助成制度により、一般不妊治療にかかる費用の一部助成を行っています。平成19年7月から県の一般不妊治療費助成事業が開始されたことに伴い、県の制度と併せて幸田町も制度の拡大を行いました。

助成対象者 以下のすべての条件を満たす方

- ①婚姻が確認できる法律上の夫婦
- ②夫又は妻のいずれかが不妊症と診断され、一般不妊治療を受けている方
- ③一方、又は両方が幸田町に住所を有する方

助成金額

治療にかかる本人負担額の2分の1以内の額(限度額5万円)

助成期間

3月診療分から翌年2月診療分までの一般不妊治療費を助成対象とし、助成を開始した最初の月から2年間愛知県が一般不妊治療補助を実施するため、県制度を取り入れ4月にさかのぼり実施します。所得制限なしで、第2子も対象に5万円引き上げ2回まで補助をします。

中学卒まで医療無料へ 県内26町で初

2007年9月20日

幸田町は平成20年4月から、子どもの医療費の無料化の対象を、現行の小学3年生から中学卒業までに拡大する。19日開かれた町議会決算特別委員会で、近藤徳光町長が明らかにしました。町によると、県内の26町では初の試みとなります。

町住民課によると、町内の子どもは中学卒業まで、入院や通院にかかる医療費の自己負担額が無料になる。対象人数は現在の4,130人から約2,300人増え約6,430人に。事業費も1億5,000万円から2億500百万円に増える見込みです。

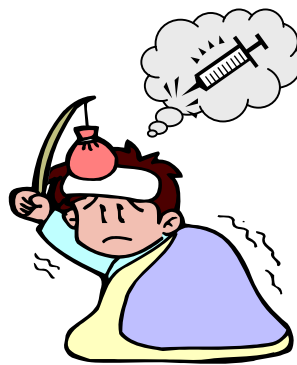
国や県が子どもの医療の財政支援を拡大する方針を打ち出したことを受けた取り組み。町は関連議案を12月定例会に提案する予定です。

子どもの医療費の無料化は、西三河地方では、豊田市、岡崎市、安城市、刈谷市、知立市が同様に、来春から実施することを決めています。

中学卒まで医療無料の新聞報道

中日新聞：H19年9月20日

2007年(平成19年)9月20日(木曜日)



さこうの文教福祉委員会での発言要旨の紹介

『安心して子どもを産み、育てることのできる社会をつくることは、今、日本国民の未来にかかわる大問題となっています。このような中、子育ての不安要因は、子育てに伴う経済的負担が、最も大きなものとなっている。これは、少子化問題の一因とも大いに関連があります「子育て支援は、最重要課題の一つです。私のところにも要望が、多く届いています。本町も中学卒業まで、医療費無料化の実施をお願いします。』



☆子どもの医療費助成制度は、愛知県を中心に中学校卒業までの時代に突入したといえます。私も、政策の中に、「義務教育期間の医療費無料化」を掲げて訴えてきました。一つの道が、開けました。今後も皆さんの声の実現に向けて、がんばります！

《しらの相談》 相談内容 & 対応・処置の事例の紹介 (H19年5月1日～9月末まで)

議員になって約6ヶ月です。「しらの相談」として、すでに55件の相談をいただきました。いろいろな相談に対応することが、議員としての成長につながっていくものと思っています。私のモットーであります「最も簡単な返事は、実行である」をしっかりと実践してゆきます。

相談内容 & 対応・処置

〈相談内容〉

道路に面した住宅のため、車両が通過するたびに、側溝の蓋がカタカタと音がし、アスファルト舗装は、ツギハギのため、振動が建物に伝わり睡眠が妨げられています。健康衛生上からも、騒音対策と振動対策をお願いします。

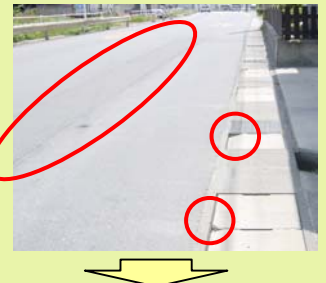
〈対応・処置〉

役場の建設部に状況説明し、対応を依頼した。結果・・・「側溝の蓋と鉄製のグレーチングは、すぐに交換します。舗装の改修工事は出来る限り早い時期に、実施します。」と回答を得た。

◇凸凹舗装の改修工事

◇側溝の蓋の取替え

※9/15に工事完了し、大変喜んでもらいました。



相談内容 & 対応・処置

〈相談内容〉

幸田町大字長嶺の東野(ひがしの)交差点は朝の通勤時間帯に、美合駅方面から南に直進する車両とフタバ産業幸田工場方面に右折する車両とが交差し、右折車両が右折出来ず、渋滞が発生します。渋滞緩和と安全対策をお願いします。

〈対応・処置〉

役場の建設部と総務部に状況説明し、対応を依頼した。結果:「要望も多くあり、H19年度中に設置する。」と回答を得た。

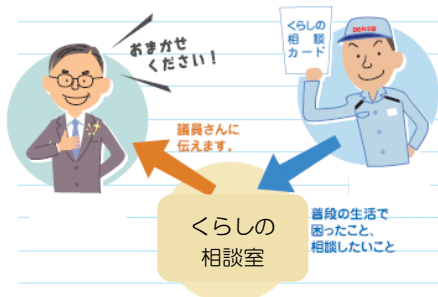
◇歩行者用信号機設置

◇矢印信号設置→フタバ幸田方面へ

※現在、設置工事中です。今しばらくお待ちください。安全運転にご協力をお願いします。



直接電話もお気軽に!



地域での困りごと、町政に対するご意見や・ご要望など、お気軽に「さこう弘康 しらの相談室」をご利用ください。

連絡先

(事務所)Tel : 0564-56-7727

Fax : 0564-56-7918

(自宅)Tel : 0564-62-6950